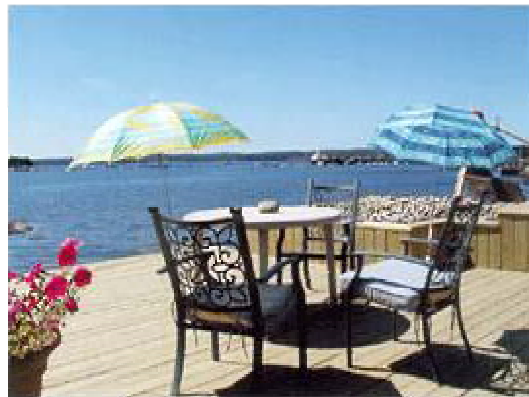


テラス

庭にせりだしたテラスは楽しむための庭です。食事の後やブレイクタイムに、ちょっと気分を変えてみたくなったら、外の空気に触れてみましょう。扉を開け放せば、ダイニングやリビングなどと連続した空間となり、大人数のパーティなどにも対応できます。

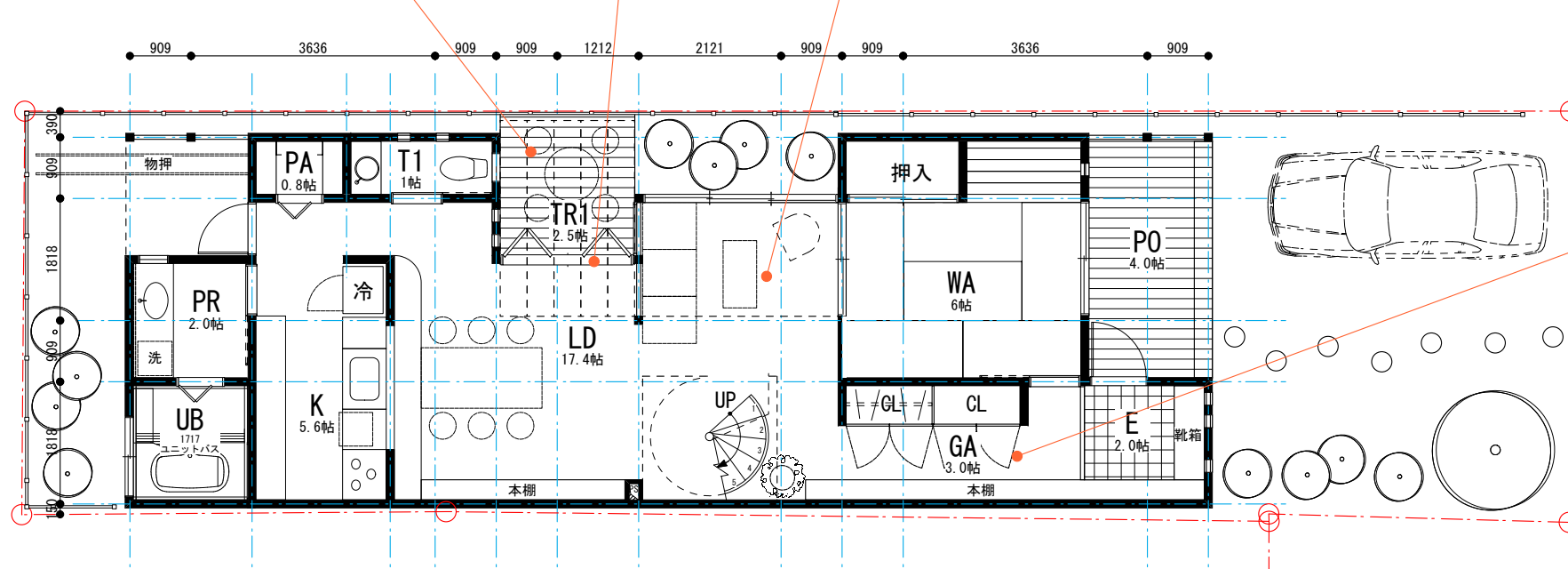


コンサバトリー

部屋に居ながらも屋外にいるような感覚は、英国生まれのコンサバトリーのイメージ。ダイニングやリビングから、あるときは晴れ渡った空を、あるときはガラスに伝う雨だれを眺めるなど、贅沢な時間を過ごすことができます。また、日差しの強い日にはスクリーンをひいたり、爽やかな日にはドアをオープンにしてデッキと一体にするなど、柔軟性をもった空間でもあります。

吹き抜けのリビング ~ 和室

天空からの光を取り入れると部屋全体が明るくなります。リビングの頭上に広がる吹き抜けは明るく開放的な空間。夏など、トップの窓を開ければ暑い空気を逃がすこともでき、冬の晴れた日には閉め切ると温室のような効果も生まれます。いわば光と風の通り道。この家の中心的な場所となっています。リビングに面した和室は床を一段高くすることで、他の部屋との視線の関係を調整しています。床下に出来たスペースには、リビングから出し入れできる引き出し収納を設けることが可能です。



1階平面図

床面積 : 71.0 m² (21.5坪)

SC= 1:100

書棚 & 収納

壁面一杯の書棚は、図鑑(30mm厚)で1,900冊以上の収納が可能です。同時に飾り棚や収納として機能しますので、玄関から廊下、ダイニングスペースまでの場所に応じて、収納物や飾りたいものを自由に配置できます。見せたくない部分には扉を付けるなどのアレンジもできます。

